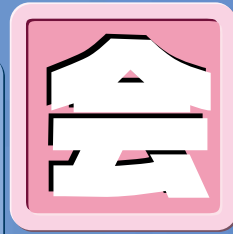




ながはま



だより

Vol. 81

令和8年5月1日発行  
発行：長浜市議会  
編集：広報広聴委員会

令和8年2月特別議会  
令和8年3月定例会議会



今号の表紙

高時川のこいのぼり

5月に高時川沿いで開催されるこいのぼりまつり。堤防には色とりどりのこいのぼりが掲げられ、子どもたちの健やかな成長を願う風景が広がります。

市議会だよりは「電子版」でもご覧いただけます。



## 令和8年3月定例月議会 予算分科会 予算常任委員会報告

### 予算常任委員会総務教育分科会 3月24日

- 議案第4号 令和8年度長浜市一般会計予算 ほか10件について審査しました。
- Q 議案第15号 令和7年度長浜市一般会計補正予算(第12号)のうち、通園バス管理事業費及びたかつき認定こども園通園バス運行等業務の中止に伴う債務負担行為の廃止について、バスの運行台数が3台減少するが、今後の学校統廃合の際の通学バスに転用できないか。
- A 通園バスと通学バスでは車両の各規格が異なるため、必要なくなったバス3台分は売却する予定です。

### 予算常任委員会健康福祉分科会 3月23日

- 議案第4号 令和8年度長浜市一般会計予算 ほか12件について審査しました。
- Q 議案第5号 令和8年度長浜市国民健康保険特別会計予算(人件費除く)について、国民健康保険財政調整基金をより活用し、負担軽減を図ることはできないのか。
- A 県が示す標準保険料率や諸般の状況を踏まえ、急激な負担増とならないよう、移行期間を活用しながら、国民健康保険財政調整基金を適切に活用する方向で検討します。
- Q 議案第17号 令和7年度長浜市介護保険特別会計補正予算(第4号)(人件費除く)について、今後も要介護認定者数の増加が見込まれる中で、介護保険財政への影響及び安定的な運営をどのように考えているのか。
- A 介護保険財政調整基金の有効活用も一つの方策ではあるものの、まずは介護予防の推進に取り組むことで、市民が元気に暮らし続けられるよう努め、介護保険利用の増加の緩和につなげていきます。

### 予算常任委員会産業建設分科会 3月19日

- 議案第4号 令和8年度長浜市一般会計予算 ほか7件について審査しました。
- 付言 議案第4号 令和8年度長浜市一般会計予算のうち宿泊・滞在型観光推進事業費及び観光イベント開催事業費について、インバウンド需要が引き続き堅調と見込まれる一方、原油高や物価上昇により国内旅行需要の減少が懸念されることから、大河ドラマ「豊臣兄弟!」や北近江豊臣博覧会を最大限活用した長浜市への誘客の強化と、その際のおもてなしの徹底により、リピーター確保につなげる施策が重要。また、「戦国といえば長浜」というブランドの確立を目指して、外国人を含む観光客には、「戦国」をキーワードにその魅力・価値をわかりやすく発信する施策が求められる。加えて、滞在型観光には夜間のにぎわい創出も不可欠である。これらの視点を念頭に事業を推進されたい。



### 予算常任委員会(全体会) 3月26日

各分科会から審査結果の報告を受け、予算常任委員会に付託された議案18件についてさらに総括的な審査を行いました。

## 令和8年2月特別議会

### ●賛否の分かれた議案等

番号	件名	付託先委員会	議決結果	会派		新しい風					恵風会			日本共産党		つなぐ長浜		公明党	無				
				議員	押谷正春	加納義之	竹本直隆	田中真浩	中川勇	中川リョウ	矢守昭男	伊藤喜久雄	岩川信子	大橋延行	千田貞之	多賀修平	藤井登	鬼頭明男	高山亨	橋本典子	北川陽大	村山さおり	公明党
第1号	杉本英一副議長に対する辞職勧告決議(案)		-	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	×	×	○	×	×	×	×	×	欠

### 議員提出決議案(2月6日採決)

第1号	杉本英一副議長に対する辞職勧告決議(案)	-	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	×	×	○	×	×	×	×	×	欠
-----	----------------------	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※表内の「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席を表します。  
※会派名の「無」は、会派に属さない議員です。  
※議長の伊藤喜久雄は採決に加わりません。

### ●全員一致で可決したもの

#### ○市長提出議案(2月6日採決)

第1号	令和7年度長浜市一般会計補正予算(第11号)																						予算
第2号	令和7年度長浜市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)																						予算
第3号	令和7年度長浜市公共下水道事業会計補正予算(第3号)																						予算

### 令和8年2月特別議会 予算常任委員会総務教育分科会 2月6日

- 議案第1号 令和7年度長浜市一般会計補正予算(第11号)について審査しました。
- 意見 大学生等生活応援給付金事業費について、若者支援や人材定着等、目的の発信をしっかりと行うとともに、不公平感が生じない施策にしてほしい。

### 令和8年2月特別議会 予算常任委員会産業建設分科会 2月6日

- 議案第1号 令和7年度長浜市一般会計補正予算(第11号)について審査しました。
- 付言 「緊急経済対策事業費」について、今回の事業が主に事業者支援を目的としていることは理解できるが、消費者である市民に利益がもたらされるという側面も有しているため、市民目線で、市民に寄り添って対応されたい。

## 令和8年3月定例月議会 常任委員会審査報告

各常任委員会に付託された議案及び請願について、審査内容の一部を紹介します。  
採決結果は11ページをご覧ください。

### 総務教育常任委員会 3月9日 3月24日

- 議案第22号 長浜市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について ほか13件及び請願1件について審査しました。
- Q 議案第23号 長浜市保育士等修学資金貸付条例の制定について、今年4月の入学者及び2年生以上の学生は対象になるのか。
- A 6月までに申請をしてもらえれば対象になります。

### 健康福祉常任委員会 3月23日

- 議案第28号 長浜市印鑑条例の一部改正 ほか3件について慎重に審査しました。
- 意見 議案第30号 長浜市国民健康保険条例の一部改正について、国の政策によるものであるためやむを得ないが、ただでさえ国民健康保険料が高く、被保険者の負担となっている中で、子ども・子育て支援金を保険料に賦課することについて、使い道が医療関係であれば理解できるものの、子育て支援であれば、保険料以外の方法も検討できないか。

### 産業建設常任委員会 3月19日

- 議案第32号 長浜市農業集落排水処理施設条例の一部改正 ほか3件について慎重に審査しました。
- 意見 議案第41号の市道の路線の廃止及び認定について、特に集落内の市道の路線について廃止や認定を行う際には、権利義務関係の変動により当該地域の方々が混乱することがないように、丁寧な説明をしながら事業を進められたい。

# 市政を問う

3月定例会議会では、4会派が代表質問、12人の議員が個人一般質問を行いました。

**会派代表質問（会派名）** ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、5ページに掲載しています。

- 新しい風（中川 勇 議員）
  - ①市長選挙結果をどのように捉え今後の市政運営に向けた決意について
  - ②湖北保健医療圏域での4病院を1チームとする地域完結型医療体制の構築等について
  - ③市長選挙戦を通じての政策等の中で市民の関心の高い事項への対応について
  - ④「北の近江振興プロジェクト」の次の展開に対する取組等について
  - ⑤南長浜まちづくりの拠点となるJR田村駅舎改築に向けての改築期成同盟会の結成等について
  - ⑥児童生徒の通学路に向けた安全対策について
- 恵風会（千田 貞之 議員）
  - ①市長選挙の結果を踏まえた民意の受け止めと「長浜大改革第2幕」「改革と対話」を掲げられた市政運営について
  - ②物価高騰対策について
  - ③中学校の給食費無償化について
  - ④公務員の副業制度について
- 日本共産党長浜市議団（高山 亨 議員）
  - ①浅見市長の2期目の市政運営について
  - ②令和8年度の市政運営について
  - ③自治会活動と誰一人取り残さない行政サービスの在り方について
  - ④誰一人取り残さない「医療ケア児」への支援体制について
- 公明党（鋒山 紀子 議員）
  - ①財政運営と自主財源確保について
  - ②「学びの多様化学校」を起点に、次期学習指導要領を見据えた教育施策について
  - ③バリアフリー基本構想の策定による「誰一人取り残さない」まちづくりの推進について
  - ④医療DXの推進による地域防災力の強化について

**個人一般質問（質問者順）** ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、6～8ページに掲載しています。

- 藤井 登 議員
  - ①14億円超損害賠償請求訴訟に関連する住民説明と行政の説明責任について
  - ②介護給付費交付金算定誤り問題について
  - ③中学校における暴力事案への対応と学校の信頼関係の在り方について
  - ④湖北圏域の医療を支える市立長浜病院の高度医療体制と今後の整備について
- 村山さおり 議員
  - ①学校、園への専門職の関わりについて
  - ②わかば幼稚園の存続について
- 矢守 昭男 議員
  - ①インターバル速歩の開始・継続を測定するアプリの効果検証・結果を受けて健康長寿延伸に向けた取組について
  - ②医師・看護師等の働き方改革と適正な職員数について
  - ③大規模2病院間の医師・看護師等の職員給与等の差について
  - ④子育て世帯の家族等に対する屋内外の遊び場の公共施設等利用と環境整備について
  - ⑤中学校までの学校給食の無償化に向けた未来の投資について
  - ⑥小中学校のSNS等でのいじめ問題の把握と不登校への連鎖について
- 田中 真浩 議員
  - ①長浜市立湖北病院建て替えの進捗状況について
  - ②メガソーラー発電所の問題における市の対応について
  - ③投票所について
- 鬼頭 明男 議員
  - ①中学校給食の無償化について
  - ②生活を支える重要なセーフティネットである生活保護制度について
  - ③自転車の交通違反に対する青切符の導入について
- 北川 陽大 議員
  - ①(仮称)小谷城戦国体験ミュージアムの今後について
  - ②タブレット教育について
  - ③市長の2期目の方針について
  - ④病院再編・再建に向けての市の組織体制について
- 橋本 典子 議員
  - ①令和8年2月8日投票の2つの選挙について
  - ②視覚しょうがい者の投票について
  - ③田村駅東駐車場の駐車スペースについて
  - ④令和8年度国民健康保険制度について
  - ⑤子ども・子育て支援金制度について
- 多賀 修平 議員
  - ①河川工事の施工順序について
  - ②虎姫地域における避難計画の整備について
- 中川リョウ 議員
  - ①新しい地域医療ビジョンを見据えた対応について
  - ②損害賠償請求訴訟が提起されている案件について
- 竹本 直隆 議員
  - ①浅見市政2期目について
  - ②長浜市立湖北中学校の改修工事について
  - ③武徳殿について
- 岩川 信子 議員
  - ①滋賀県における新たな加配教員施策への本市の対応について
  - ②教員の働き方改革の推進について
  - ③災害時における学校給食施設を活用した食糧供給体制について
- 杉本 英一 議員
  - ①ケーブルテレビによる長浜市専用チャンネルについて
  - ②(仮称)小谷城戦国体験ミュージアムについて
  - ③市立長浜病院及び長浜市立湖北病院の今後について
  - ④防災行政無線塔撤去工事について
  - ⑤千住金属株式会社からの提訴について

## 会派代表質問

### 新しい風 (中川 勇 議員)

#### JR田村駅舎改築に向けて改築期成同盟会の結成を



問 JR田村駅は交通結節点として重要な役割を担っている。南長浜まちづくりビジョンの早期実現に向け、地域からの大きな応援に繋がる駅舎改築期成同盟会の結成を問う。

答 改築期成同盟会の結成については、JR西日本との交渉を進める上で一定の推進力となる可能性がある」と認識しており、その意義は理解しています。期成同盟会の結成については、地域全体のまちづくり構想の進捗状況を踏まえ、関係機関や地域団体の意向を十分に確認しながら、慎重に検討を進めてまいります。



築後95年の田村駅

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

### 恵風会 (千田 貞之 議員)

#### 中学校の給食費無償化について問題点は？



問 本市の小学校の給食費無償化は、平成28年の2学期から行われている。全国でもいち早く取り組み、子育て世代に対する評価は上がった。国では令和8年度から小学校給食費を順次無償化されるが、本市が中学校の給食費の無償化について取り組むことへの問題点はあるのか問う。

答 中学校の給食費を無償化した場合、年間約1億6200万円の財源が必要と試算されます。教育施設の施設・設備の維持、更新費用にも多額の財源が必要となる中、中学校給食費無償化のための財源を恒久的に確保することが一番の問題点です。



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

### 日本共産党長浜市議団 (高山 亨 議員)

#### 医療ケア児・家族に大きな支援を



問 児童福祉法改正と「医療ケア児支援法」の制定で、医療ケア児への支援が「責務」へと強化されてきたものの、安心できる環境づくりはこれからである。24時間つきりの介護育児にならざるをえない保護者にとっては、精神的物理的そして経済的に大変な問題を抱え続ける。保育園・学校での受入、放課後等デイサービスやショートステイ等の受入など、市内の受入体制を何とかしてほしいという願いにどう応えるのか問う。

答 対応できる看護師不足などにより、利用できるショートステイ施設がない状況が続いておりますが、令和7年度から新たに、日中一時支援も対応可能な介護事業所を開始していただきました。今後ショートステイ施設の開設など、県とも連携を強化し実現に向け取り組んでまいります。



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

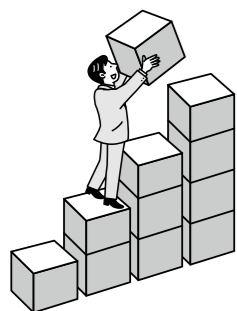
### 公明党 (鋒山 紀子 議員)

#### 基金の運用を効率的に



問 基金の運用における安全性を前提としながらも、一定の運用目標や利回りの考え方をもちことについて問う。

答 安全性を最優先とし、資金需要へ、最大限の運用益確保をめざしております。昨年度からは、厳しい財政状況により基金が減少傾向にあることや財政需要に対応可能で、有利性のある中期債券の購入も進めております。運用成果につきましては、前年度比で約2400万円の増額が見込まれております。今後も、本市の財政状況や経済情勢の変化を踏まえながら、自主財源の確保につながる効果的な基金運用に継続的に取り組んでまいります。



## 個人一般質問

藤井 登議員  
(恵風会)



### 介護給付費交付金算定誤りによる組織責任の整理

問 介護給付費交付金算定誤りは約1億4800万円の過少交付を生じ、そのうち約4400万円が実質的な市の損失となり基金で補填される重大事案である。本件は昨年1月の発覚以降も責任の所在が明確に示されておらず、業務用携帯電話紛失事案では懲戒処分が行われていることと比較すると対応の均衡を欠き、市民の理解は得られない状況である。実質的損失が生じた以上、組織としての責任をどのように整理しているのか見解を求めます。

答 本件につきましては被保険者をはじめ市民の皆様にも多大なご心配とご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。本事案は個人の問題ではなく、確認や決裁体制が十分に機能しなかった組織的課題であると認識しております。今後は進捗管理の強化や複数人による相互補完体制の確立、決裁責任の意識向上などに取り組んでいくところです。

村山 さおり 議員  
(こなく長派)



### 学校の適正規模・適正配置に関する基本方針の推進を

問 わかば幼稚園の閉園決定から継続へと方針転換された要因について問う。

答 わかば幼稚園につきましては、令和7年度における3歳児の入園者数が3名であったこと、今後も一定規模の園児数確保が難しいと想定されたことにより、令和8年度末での閉園案をお示しました。これに対して、保護者、地元住民の皆様から様々な声が寄せられたことから、「わかば幼稚園を考える会」を立ち上げ、3回にわたる会議を重ねてきました。その中でのご意見を踏まえ継続の方針を決定したものです。

問 わかば幼稚園の存続期間の見通しが決まっているのか問う。

答 わかば幼稚園の存続期間については、現時点において具体的な期間の見通しは決まっております。現在策定を進めております「長浜市学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」の中で、市内公立園全てを対象に総合的に検討してまいります。

矢守 昭男 議員  
(新しい風)



### 医師・看護師等の働き方改革と適正な職員数

問 昨今の経営不振からの脱却に向け、市立2病院の医療スタッフの皆さんの相当なる頑張りがあって聞いているが、働き方改革への影響は出ていないか。また、この状況は今後も続くと考えられるが、当初想定されなかった新たな課題は出ていないか問う。

答 経営状況の改善に全職員一丸となって取り組んでおり、病床の稼働率向上や、新規・夜間の入院患者の受入拡大に伴い、スタッフの負担が一定生じております。一方で業務改革の取組も進めており、「セレクト提供方式」の導入やナイトアシスタントの活用による業務整理やタスクシフト、音声言語化のDXツールの使用など効率化を図っております。これらは「患者に寄り添った看護」の実践に繋がっており、やりがいや仕事に対する満足感をもたらしております。今後も多角的な視点で経営改善と働き方改革の相乗効果の創出に取り組んでまいります。

田中 真浩 議員  
(新しい風)



### メガソーラー発電所の規制を

問 太陽光パネルは、雪や台風等による修理費がかさみ、耐用年数が経過し、全面交換に莫大な費用を要する。国の補助金頼みで売電価格の優遇を受けることが前提の事業であれば、国の方針転換により破綻し、廃虚化することも考えられる。美しい郷土を残すため、廃業の際の施設の完全撤去等の義務付けや、信用・体力のない業者の参入制限、建設禁止地区の設定など、将来の憂いを考慮した条例が必要と考えるが、当局の見解を問う。

答 国においては、一定規模以上の事業者への廃棄費用積立ての義務付けや法令違反事業者へのF-I-T交付金の停止等規律の強化を図るとともに、環境配慮型の設置手法の方向性を示されました。本市も生活環境への影響が比較的少ない屋根上太陽光発電の促進のため再生可能エネルギー促進区域の設定を予定しております。今後も(促進と規制の両面から)本市の実情に応じた制度の在り方を検討してまいります。

## 個人一般質問

鬼頭 明男 議員  
(日本共産党)



### 最高裁で指摘された「生活保護費の過少支給」への確実な対応を!

問 2013年から2015年の生活保護費大幅引き下げはデフレ調整の方法に誤りがあったと最高裁判所が判断した。この影響は今なお続いており、受給者が安心して生活できる環境が求められる。この大幅な引き下げ及び現在の物価高の影響に対する支援について問う。

答 国は判決を受け、当時の生活保護受給者に必要な扶助費の追加給付を決定し、本市でも平成25年8月以降に生活保護を受給している世帯及び保護を受けていた1340世帯に対して扶助費の追加給付を行うための補正予算案を上程しております。この追加給付と令和8年4月の生活扶助基準改定により、デフレ調整の誤りによる保護費引き下げの影響が解消される見込みです。物価高騰への対応として、受給者に月額1000円から1500円の特例加算が実施され、令和8年10月からはさらに上乗せが予定されています。引き続き情勢の変化に対して、国の基準に基づいた支援を行います。

北川 陽大 議員  
(こなく長派)



### (仮称)小谷城戦国体験ミュージアムの計画見直しについて

問 本計画については、地元・小谷城址保勝会をはじめとする方々から強い要望があるが、物価が高騰する中では、想定していた計画よりも規模を縮小せざるを得なくなったと感じる。また、この建設に向けての機運が市全体に広がっていないのが気がかりである。計画を中止する必要はないが、規模を含め県立に出来ないかなど構想を見直す予定はあるのか問う。

答 令和2年8月に「戦国体験ミュージアムの整備に関する提言」をいただいた関係各所の整備構想や整備計画を産業建設常任委員会でご承認いただくとともに、これまで議会で設計予算をご議決賜り、昨年7月には設計を完了するなど、市議会とともに進めてきました。本年2月には県文化財保護課に県立での整備の可能性を協議しましたが、県として「そのような構想はない」との回答でした。従って、規模や構想等の見直しにつきましては考えておりません。

橋本 典子 議員  
(日本共産党)



### 県の統一国民健康保険料の問題点

問 県は、市町の保険料の統一の時期を令和11年度まで移行期間を設けるものの、原則、令和9年度として統一する方針である。どの市町も保険料が引き上げられてきている。保険料を統一するならば、県下どこでも同じ医療が受けられることが前提であるが、それぞれ市町の事情が違っている中で統一化について問う。

答 保険料水準の統一は、同じ所得、同じ家族構成であれば、県内どこに住んでいても同じ保険料とすることで、被保険者負担と給付の公平化を実現し、国保制度の安定化と持続可能な仕組みづくりのために必要なものです。本市においても国保財政を取り巻く環境は、引き続き厳しいものと認識しておりますが、移行期間に国保財政調整基金を計画的に活用しながら、被保険者の急激な負担増を抑制する激変緩和措置を講じつつ、統一保険料への移行を目指してまいります。

多賀 修平 議員  
(恵風会)



### 虎姫地域における避難計画整備を

問 虎姫地域で水害が発生し、尊い命が失われた場合、市長としてどのような責任を取られるのか問う。

答 多賀議員がこの議会の場で何度も訴えてこられたことは、地域の皆様の切実な声の代弁であり、その重みを私自身、常に胸に刻んでおります。市民の皆様は生命と財産を守る事は市政の根幹であり、首長としての最大の責務です。「命が失われてから責任を論じても遅い」と議員のお言葉のとおり、今この瞬間にできることを一つひとつ着実に積み上げることが、私に課せられた使命であると認識しております。虎姫の皆様が安心して暮らせる地域づくりに向けて、ハード・ソフト両面からの対策を粘り強く前進していくことをお約束いたします。



## 議会改革を進めるために

議会改革を進めるために、令和6年8月に議会活性化検討委員会を設置しました。

●委員会のオンライン会議（長浜市議会基本条例第6条）について検討しました。

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 開催の条件       | 2 秘密会への対応           |
| 3 オンライン会議への出席 | 4 説明員（市当局等）のオンライン出席 |
| 5 表決方法の整備     |                     |

上記のことについて、協議を行い、令和6年12月9日に議長に対し答申しました。

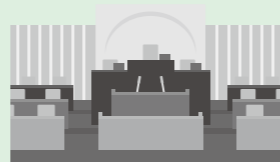
●常任委員会の委員会代表質問（長浜市議会基本条例第11条）について検討しました。

- |         |         |             |
|---------|---------|-------------|
| 1 目的    | 2 対象委員会 | 3 実施時期      |
| 4 質問内容等 | 5 質問の通告 | 6 質問の時間及び方法 |

上記のことについて、協議を行い、令和7年1月27日に議長に対し答申しました。

●正副議長の任期（2年制）について検討を進め、令和8年8月から導入することになりました。

引き続き、よりよい議会を目指すため、協議を重ねてまいります。



## 令和7年度 行政視察受入実績

長浜市議会では、全国各地の自治体議会の行政視察を受け入れています。令和7年度は、16団体の皆様にご視察いただきました。

視察に来られた際には、市内の宿泊施設や飲食店をご利用いただくなど、長浜市の魅力のPRも行っています。

今後も長浜市の先進的な取組をお伝えできるよう、積極的な受け入れに努めてまいります。



過去の行政視察の受入実績



視察日	議会名	視察項目
令和7年4月15日	佐賀市議会	通年議会について 議会活性化に向けた取組について
令和7年4月23日	新城市議会	法令順守の推進と公益通報制度について
令和7年5月7日	舞鶴市議会	病院機能の再編について
令和7年5月20日	花巻市議会	大学等を長浜に呼び込むフィールド化事業について
令和7年7月1日	上越市議会	小谷城を活用した観光振興について (仮称)小谷城戦国体験ミュージアム基本計画について
令和7年7月7日	河内長野市議会	旧上草野小学校施設等利活用事業(あざいカルチャー&スポーツビレッジ)について
令和7年7月22日	射水市議会	ワールドカフェによる意見交換会について
令和7年10月7日	たつの市議会	長浜曳山祭りの文化保存・伝承について

視察日	議会名	視察項目
令和7年10月9日	秋田県議会	黒壁を中心とした官民一体の地域活性化の取組について
令和7年10月24日	蒲郡市議会	ながはま0次予防健康づくり推進事業について
令和7年11月4日	豊後大野市議会	議会運営全般について 議選の監査委員について
令和7年11月7日	台東区議会	長浜市の歴史・文化を活かした観光施策について
令和7年11月12日	土岐市議会	小中一貫教育校について
令和7年11月17日	駒ヶ根市議会	長浜市地域公共交通計画について おでかけワゴンについて
令和8年1月20日	宗像市議会	議会活性化に向けた取組について
令和8年1月28日	茅ヶ崎市議会	議会活性化の取組について

## 個人一般質問

### 新しい地域医療ビジョンを見据えて

中川リョウ議員  
(新しい風)

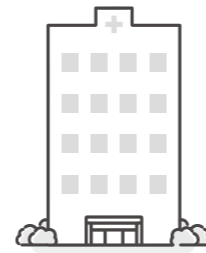


問 医療需要の減少、医療人材の確保、そして新しい地域医療ビジョンを踏まえると、現在の医療提供体制が将来の地域医療と整合しているのかという視点での検討も必要ではないかと考える。

今後、湖北圏域の医療提供体制の見直しについてどのように議論していく考えなのかを問う。

答 新たな地域医療構想の考え方を踏まえ、現在の医療提供体制が将来の地域医療と整合しているのかという視点が重要である」とのご指摘は、議員仰せのとおりと認識しております。

今後、複数の選択肢をお示ししてまいります。その際には、新たな地域医療構想が示す地域の医療提供体制の考え方も踏まえ、しっかりと検討してまいります。



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

### 長浜市立湖北中学校の改修工事について

竹本直隆議員  
(新しい風)



問 南校舎は改修工事が終了し、昨年7月1日に引渡しされている。北校舎については急に中止されたが、対応はどう考えているのか問う。

答 湖北中学校北校舎の改修については令和8年度において、エレベーター棟の増築工事及び長寿命化改修1期工事に係る接合部の修繕などの工事を実施する予定です。中止しました北校舎の長寿命化改修については、外壁や給排水の改修、空調の更新など、それぞれの老朽度合いを勘案しながら、部分的な工事を実施する方法や、改めて一体的な長寿命化改修として実施する方法など、国庫補助の採択状況を踏まえつつ、最も効果的かつ財政負担の少ない方法を検討して参りたいと考えています。



長浜市立湖北中学校

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

### 加配教員に対しても負担のない対応を

岩川信子議員  
(恵風会)



問 加配教員施策の趣旨は教員の負担軽減であるが、学校現場では経験豊富な教員が加配教員として配置されることも多く、その経験や専門性から様々な業務や対応を任される場面もあると考える。その結果、加配教員に業務が集中してしまうのではないかと懸念もある。加配教員が、過度な負担を抱えない役割分担や体制の整備についてどのように考えているのか問う。

答 市内の加配教員は経験豊富な教員が多く、業務が特定の教員に偏るリスクもあります。教育委員会としては校長のリーダーシップのもと加配教員の役割を明確に位置づけることが重要と考えております。具体的には業務範囲を整理し、他の教員との役割分担を明確にした上で、チームで対応できる体制づくりを各学校に働きかけてまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

### ケーブルテレビによる長浜市専用チャンネルへの評価

杉本英一議員  
(無会派)



問 当該ケーブルテレビの契約者は現在約13500件であり、契約者はテレビで簡単に市政情報を見ることができた。しかし、経費削減のため、4月からの1日の放送時間はわずか10分となり、ケーブルテレビによる議会の生中継も完全に廃止されるとのことだが、長浜市専用チャンネルをどう評価されているのかを問う。

答 専用チャンネルは、特にインターネットに不慣れた高齢者の方々にとって身近な情報収集の手段として重要な役割を果たしてきた一方で、加入者には地域による偏りがあることから、全市民的な情報伝達手段としては必ずしも十分とは言えない側面がありました。加えて、年間1100万円の経費を要することから、24時間リアルタイム放送の必要性を精査し、このような結論に至りました。



## 第18回市民の皆さまとの意見交換会を開催しました

長浜市では、長浜市議会基本条例の趣旨に基づき、市民の皆さまから議会活動や市政に関するご意見を直接伺い、今後の政策提案等に活かすことを目的として、「市民の皆さまとの意見交換会」を開催しています。

令和8年1月13日(火)に高月まちづくりセンター、1月20日(火)に長浜市民交流センターにおいて、長浜市内の中小企業者および小規模企業者の経営者の皆さまを対象とした意見交換会を実施し、両会場合わせて22名の方にご参加いただきました。意見交換会は、「長浜市ではじめる・つづける・ひろげるビジネス」をテーマにワールドカフェ方式で開催され、和やかな雰囲気の中で活発な意見交換が行われました。

今回お寄せいただいたご意見は、市の施策や計画等に対して反映できるよう取り組んでまいります。

多くの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。



若者がチャレンジしやすい環境づくりが必要ではないか

豊富な自然を活かしたビジネスを展開してみてもどうか



### 今後の会議予定 (5月1日以降)

- 5月21日(木) 定例常任委員会  
10時～産業建設常任委員会  
13時～健康福祉常任委員会  
15時～総務教育常任委員会
- 5月29日(金) 議会運営委員会
- 6月5日(金) 6月定例月議会本会議(議案上程、提案説明)
- 6月17日(水) 本会議(質疑、個人一般質問)
- 6月18日(木) 本会議(個人一般質問)
- 6月19日(金) 本会議(個人一般質問)
- 6月22日(月) 産業建設常任委員会、予算分科会
- 6月23日(火) 健康福祉常任委員会、予算分科会
- 6月24日(水) 総務教育常任委員会、予算分科会
- 6月26日(金) 予算常任委員会
- 6月30日(火) 6月定例月議会本会議(委員会報告、討論、採決)

※ 日程は変更される場合があります。このほかにも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局へご確認ください。

### 議会を傍聴しよう

定例会議は、3月、6月、9月、12月に開催します。傍聴をご希望の方は、会議開催日に、長浜市役所6階議会事務局までお越しください。

### 議会をもっと知ろう

議会についてのホームページはこちらから見られます。



### 編集後記

議会だよりをご覧ください、ありがとうございます。

長浜市議会では、市民の皆様の声を市政に反映させるため、活発な議論を重ねています。3月定例会議では、浅見市長の2期目の市政運営に関する重要なテーマが取り上げられ、病院再編や中学校給食の無償化などについて熱心に質疑応答が交わされました。これらの施策は、市民生活の質を向上させるために重要なものであり、議会は市民の意見をしっかりと受け止めて、より良い長浜市の実現に向けて努力を続けます。

皆様からのご意見やご要望も心よりお待ちしております。活発な議論の様子を通じて、市政の現状と未来を感じていただければ幸いです。

今後も開かれた議会として、積極的な情報発信に努めてまいります。

次回議会だよりの発行は  
**8/1**を  
予定しています。

長浜市議会  
広報広聴委員会  
TEL 65-6547